

Assinaturas:
Anual Cr\$ 240,00
Semanal 120,00
Trimestral 60,00
Exemplar 2,00

NOTICIAS DO BRASIL

Diretor-Interino: SEISAKU KUROISHI

Redação, Administração e Oficina: Rua Caramuru, 63 — Caixa Postal, 3730 — São Paulo

Fundado em 1917

DR. SEITOKU ZAKIMI
Advogado
do Jornal "Notícias do Brasil"
Praça da Sé, 23 - 5.º Sala 515
Caixa Postal, 3730 - Tel. 2-2837

ANO XXXI

SÃO PAULO, 2 DE ABRIL DE 1948

Circula às Segundas, Quartas e Sextas — N.º 2,705

幕
秘史



波紋 // 長門峠峰君に與ふ // リンス 聖伊開董花



二、是ぞ愛國といふ美名
を掲ぐる健舌の技巧者な
ふも過言ではあるまい。

と云はずして何んと云ふ。

日本精神の基たる土臺を築
く事が先決問題である事は

前記問題に付き貴君の御考
察の一助にもと思ふ故左の

一言を書いて置かう。

日本語教育である事も百も

十倍の移民はアーヴィング
アーヴィングの移民と通ひ、

一握十金の夢を掲むためで

はなく、あの大陸を墳墓の

地として、日本民族の發展

達より斯の如き言葉は未だ

居る事だ。と、貴君は断定

して居られるが、筆者は信

念派即ち貴君が書かれた在

伯同胞の語調となりし「日

本精神」、八絃二字「青

年よ自覺めよ」と叫ぶ人

ひます。

帆峠君よ。前記の言葉は現

在の最大轉換期を深く認識

其父兄の行動を部觀して

お思ひに御座りますが、始

めから山だつたかも知れぬ

拭いたやうに艶々と黒

たける。お絹は屢々少將の

から御光がさすかと、身に

附せたくつつけれども、未

だ併つて今宵の擦擦輝かし

美しく、薄紅の頬の照かれて

拭いたやうに艶々と黒

たける。お絹は屢々少將の

から御光がさすかと、身に

附せたくつつけれども、未